

授業科目名		担当講師名		対象学年
生活支援技術 I		鶴東章子・重信千代乃 向井祐美		1 年次
授業形態	単位 (時間)	教室等	学期	実務経験
講義・実技	2 (60)	1 年生教室	前期・後期	有 ・ 無
授業のキーワード	生活支援 居住環境 福祉用具 家事 応急手当			
授業の目標及び期待される学習効果	自立に向けた居住環境の整備を学習し、また「身じたく」の介護のプロセスと方法を学ぶ。			
授業の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 <u>生活空間と介護の視点から日本の住まいと気候風土</u> 2 住まいの変化と生活との関係 3 <u>快適な室内環境の確保 (光・音・熱・空気) について</u> 4 障害者の行動の特性と生活空間について 5 高齢者の行動の特性と生活空間について 6 住み慣れた地域で住み続けるということ・居住環境のアセスメントについて 7 <u>安全で心地よい生活の場づくり (住宅のバリアフリーについて)</u> 8 <u>安全で心地よい生活の場づくり (ユニバーサルデザインについて)</u> 9 <u>安全で心地よい生活の場づくり (ユニットケアについて)</u> 10 まとめ (試験) 11 <u>人間にとって「食」とは。(食事の意義と目的)</u> 12 <u>食を支える介護 (栄養について自立に向けた食事の介護①)</u> 13 <u>食を支える介護 (栄養について自立に向けた食事の介護②)</u> 14 主食・副食などの基本的メニューの作成 (調理レシピの理解など) 15 演習 <u>調理技術の習得①</u> 16 演習 <u>調理技術の習得②</u> 17 演習 <u>調理技術の習得③</u> 18 演習 <u>調理技術の習得④</u> 19 演習 <u>調理技術の習得⑤</u> 20 演習 <u>調理技術の習得⑥</u> 			
履修上の要件				
テキスト、教材、参考書				
使用機器等				
成績評価の方法	筆記試験			
備考				